



事業の開始を告げる立木の伐採が行われました。

災害公営住宅着工へ

2月14日(木)、午前10時30分から入谷桜沢地内で災害公営住宅整備事業の最初の工事着手を祈念し、着工式が執り行われました。

式典では、黙祷の後、町民憲章の唱和が行われ、鍬入れ、立木の伐採が行われました。

災害公営住宅については、先行する2地区(入谷、名足地区)で、UR都市機構と南三陸町木造災害住宅建設推進協議会に建設を要請しています。

今年の夏まで造成工事が行われ、夏以降、建物の建築工事が行われる予定です。

消防庁長官賞

1月23日(水)、第17回防災まちづくり大賞の表彰式が中央合同庁舎総務省講堂(東京都千代田区)で行われ、歌津中学校が、消防庁長官賞を受賞しました。

災害時における地域を担う人材の育成を行っている同校において、どこよりも「災害に強いまち」にすることを目指し、全校生徒を構成員とする「歌津中学校少年防災クラブ」を発足させ、地域の消防署や消防団、婦人防火クラブ等と地域を巻き込んだ訓練活動などの取り組みが認められたものです。



臨時災害放送局「エフエムみなさん」閉局のお知らせ

東日本大震災の発生に伴い開設された臨時災害放送局「エフエムみなさん」は、今年度より登米コミュニティエフエムへ放送を委託し、災害関連情報等をお伝えしてきましたが、放送免許期限を迎えるため3月末で閉局することとなりました。

エフエムみなさんは閉局となりますが、登米コミュニティエフエムは引続き周波数76.7メガヘルツでお聞きいただけるよう、エリア拡大を行う予定です。

問い合わせ 危機管理課 ☎46-1376

歌津地区交通死亡事故ゼロ 3,500日達成

1月13日(日)に歌津地区で交通死亡事故ゼロ 3,500日の記録が達成され、宮城県警察本部交通部長より感謝状が贈呈されました。

この成果は、住民の皆さんの交通安全への心がけ、交通事故防止対策を積極的に推進する関係団体の努力のたまものです。この記録が長く続くよう今後も一人ひとりが交通安全を心がけましょう。



日赤バス、患者送迎バスの運行が終了し、新たなバス運行事業のスタートが予定されています。

平成23年8月から日本赤十字社の被災地支援策として運行されてきました日赤バス(登米方面無料バス)と、同年7月から公立志津川病院事業として運行している患者送迎バスが、本年3月31日をもって運行事業を終了することとなりました。



これにともない、町では4月1日から公立志津川病院(登米市米山町)及び南方応急仮設住宅から平成の森区間を運行する、「町外仮設住宅循環無料バス(仮称)」の導入を新たに予定しております。

運行経路や時間帯は日赤バス路線を継承することとなりますが、医療施設を中心に停留所を増設し、早朝運行や夜間運行を増便することで、高齢者や高校生を中心とした通院・通学の足を確保することが可能なダイヤとなっています。

詳しくは、3月15日(金)に毎戸配布される時刻表をご覧ください。

問い合わせ 復興企画課企画推進係 ☎46-1371



再生と栄光の像

イスラエル医療チーム派遣団が当町に診療所を設置し、当時壊滅的だった医療体制の支援をしていただいたことがきっかけとなりイスラエルと南三陸町との繋がりができましたが、1月22日(火)、イスラエルから町の復興を祈願したモニュメントが寄贈されました。

このモニュメントは、「再生と栄光」の象徴として、現在の役場・診療所の敷地に設置してあります。